

ペットタウン まちだ 第35号

2016年
2月21日号



発行・町田市
編集・町田市保健所 生活衛生課
〒194-0021 町田市 中町2-13-2
☎042-722-6727 (直通) ☎042-722-3249
FAX ☎042-722-6727
http://www.city.machida.tokyo.jp/iryu/seisaku/pet/index.html

飼い主もペットもご近所の方もみんな幸せに



ペットは人に安らぎを与えてくれます。しかし、ペットが原因でご近所の方とトラブルになることがあります。あなたのペットがご近所に迷惑をかけていないか気を配り、誰もが快適に暮らせる環境を目指しましょう。



愛犬の鳴き声 ご近所の方はどの ように感じている のでしょうか？

犬は、恐怖や不安、ストレスや、警戒したり甘える時に鳴くことがあります。鳴くことは犬にとってごく自然の行動ですが、週刺しに鳴いたり頻りに鳴くとご近所の迷惑になってしまいます。鳴き声を完全になくすることはできませんが、犬の習性をよく理解し、基本的なしつけを行えば改善が見込める場合があります。頻りに鳴く場合は、飼い主の責任として基本的なしつけを行いましょ。

飼い犬から目を放さないで

最近、スーパーやお店の前につながれた犬に咬みつかれたとの相談が保健所に寄せられています。かわいいからと触ったり、通りすがりに咬みつかれたなど飼い主がいけない時に事故が起きています。飼い主の姿が見えないと犬は不安になり、普段大人しい犬でも咬みつく場合がありますので、買い物の際は、できるだけ犬から目を離さないようにしてください。また、犬が咬みつくなど人に危害を加えた場合は、保健所への届出と狂犬病の検診が必要となります。飼い犬が人を咬んだ場合や犬に咬みつかれた場合などは、保健所生活衛生課(☎722・6727)へご連絡ください。



犬の飼い主さんへのお願い

- ・犬登録と年1回の狂犬病予防注射を必ずしましょう。
- ・犬鑑札と注射済票は必ず犬につけましょう。
- ・リードをつないで散歩させましょう。
- ・公園や道路での放し飼いは、やめましょう。
- ・犬のフンは必ず持ち帰りましょう。尿をしたら十分な水で洗い流しましょう。



犬と楽しく暮らすための 基礎講座を開催しています

保健所では、年に4回、犬を新しく飼いはじめた方を対象にしつけの方法や飼育マナー、犬の健康管理についての講習会を開催しています。1回の定員は40名、参加費無料です。毎回、町田市獣医師会の獣医師やしつけのトレーナーなど外部講師をお招きしていますので、日頃お悩みのことなどありましたら、ぜひご参加ください。

なお、この講習会は、新規登録をされた方にご案内をお送りしていますが、これから犬を飼いたいと考えている方も受講できます。詳しくは、保健所生活衛生課(☎722・6727)までお問い合わせください。



会場の様子

避妊・去勢手術補助事業を見直します

市では、1992年度より「動物の愛護及び管理に関する法律」の趣旨に基づき、動物愛護の意識を高め、不幸な命を増やさないために避妊・去勢手術に係る費用の一部を助成してきました。その結果、当初の事業目的である「避妊・去勢手術を行い繁殖制限する」という考え方が、飼い主に定着してきました。これらを踏まえ、**2016年度で飼い犬、飼い猫の避妊・去勢手術補助事業を廃止いたします。**一方、飼い主のいない猫につきましては、依然、フン尿被害や子猫が生まれたなどの相談が多いことから、地域の普及啓発のため補助事業を継続していきます。

種別	補助金額	2016年度まで	2017年度より
飼い犬	おす	3,000円	○
	めす	6,000円	×
飼い猫	おす	2,500円	○
	めす	5,000円	×
飼い主のいない猫	おす	2,500円	○
	めす	5,000円	○



犬のしつけ

～鳴き声編～

ご近所の方から犬の鳴き声で苦情を言われたり、ご自身でもうるさいと感じている飼い主さんはいらっしゃいませんか。今回は犬の鳴き声でお困りの方に基本的なしつけの方法をご紹介します。

(しつけのポイント)

○いつ、どこで、どのような時に鳴くか記録し、原因を考える。

○褒めてしつけを行う。できなくても怒らない。繰り返し行う。

(しつけの例)

- ★かまってほしくて鳴く場合は無視し、静かになったら褒美をあげる。
- ★ブザーの音で鳴く場合は空き缶に小石等を入れ、犬が鳴いたら犬の近くに投げ、鳴いたら怖い思いをすることを学習させる。この時、犬に気づかれないように隠れて行う。
- ★不安で鳴く場合はお座りなどをさせて飼い主に注目させる。鳴かなくなったら褒めてあげる。飼い主がいけない場合は、飼い主の臭いのついた衣類や録音した飼い主の声を流し安心させる。
- *上記の方法は、あくまでも一例です。個体差等によりなかなかしつけられない犬もいます。犬にあった方法を選択し、楽しく行ってください。また、どうしても直らない場合は、専門家にご相談ください。



まちだ動物愛護のつどい2015 絵画展が開催されました

2015年11月7日、8日、国際版画美術館で町田市獣医師会主催の「絵画展」が開催され、市内の小中学生から応募のあった40点の作品が展示されました。

どれも動物を大切に作る気持ちを描いた心温まるすばらしい作品でした。また、11月8日には、優秀作品の表彰式が実施され、多くの方が訪れました。



小学生の部 最優秀賞
南大谷小学校 押久保すみれさん



最後まで
責任をもって

中学生の部 最優秀賞
南大谷中学校 木原あづささん

ペットの健康と安全のために

ペットフードに関心をもちましょう!!

日本で初めてペットフードがつけられたのは今から50年前。以来、ペットフードの開発は進み、現在では犬用や猫用、ウサギなどの小動物用、鳥用、観賞魚用など、ペットを健康に飼育するため、それぞれの動物種に合ったさまざまなフードがつけられています。中でも割合を大きく占めているのが犬用と猫用のフードです。ペットフードの表示に関する公正競争規約では、与える目的によって「総合栄養食」「間食」「療法食」「その他の目的食」の4つに分類しています。

総合栄養食：栄養的にバランスがとれているもので、ペットの主食として与えることができます。当該ペットフードと水を与えていれば、必要とされる栄養素が摂取できるようにつけられています。

間食：スナックや特別なご褒美（トリーツ）のことで、ペットのしつけや運動、ご褒美、コミュニケーションの手段として、限られた量を与えることを意図したものです。

療法食：栄養成分の量や比率が調整され、特定の疾病または健康状態にあるペットの栄養学的サポートを目的に、獣医療において獣医師の指導のもとで食事管理に使用されることを意図したものです。

その他の目的食：上記の3つ以外で、嗜好性を高めるためや、カロリーや特定の栄養補給などのために与える副食や栄養補助食です。



フードは適切に行き渡らせる
猫は室内で飼いましょう

ペットの食事 あげていいもの、わるいもの

ペットの大きな楽しみのひとつが食事です。おいしそうに食べる姿を見ると飼い主もうれしくなります。しかし、喜ぶからといって好きな食べ物を何でも与えてしまうと、肥満や病気の原因になることがあります。健康を保つために必要な栄養バランスは、人とは異なります。必要な成分がバランスよく含まれたフードを与えましょう。また、専門家に相談しながら成長段階・健康状態にあったフードを与えましょう。



◇犬や猫に食べさせてはいけない食品◇

- 玉ネギ、長ネギ、にんにく
症状：食欲不振、貧血、おう吐、下痢など、重症になると死亡する場合があります。
 - チョコレート、コーラ
症状：おう吐、下痢、けいれんなど、重症になると死亡する場合があります。
 - ブドウ、レーズン
症状：おう吐、下痢、急性腎不全により死亡する場合があります。
 - イカ、エビ、貝類
症状：消化不良によるおう吐、下痢
 - スナック類
症状：肥満、糖尿病など
- ※他にも与えてはいけない食品があります。詳しくはかかりつけの獣医師にご相談ください。

狂犬病予防注射のシーズン到来!!

狂犬病予防注射は、4月1日から6月30日までに済ませましょう

現在、日本では狂犬病の発生はありません。しかし、一部の国を除く全世界で発生しており、常に侵入の脅威にさらされています。愛犬を守るために、飼い主が狂犬病に関する正しい知識をもち、狂犬病予防注射を行うことが重要です。愛犬のために、忘れずに打ちましょう。

3月中旬に狂犬病予防注射のお知らせを郵送します

3月中旬にピンクのハガキを封筒に入れて郵送します。お手元へ届きましたら、必ず開封してご確認ください。予防注射は、動物病院や屋外集合注射会場で受けることができます。注射を受ける場所によって、市への手続きに違いがありますので、ご注意ください。

なお、東京都獣医師会町田支部との共催で実施する4月の狂犬病予防屋外集合注射は、一部会場の変更がありますので、ご注意ください。詳しくは同封されたお知らせや市のホームページで確認ください。



地域ねこ活動をご存知ですか？

庭の花壇にのら猫（飼い主のいない猫）がフンをする、隣りの家でエサをあげているから猫が増える等でお困りの地域に、みなさんが安心して暮らせるよう、「地域ねこ活動」で問題解決に取り組んでいる方が増えています。

【TNR活動】まずは不妊・去勢手術をして、繁殖制限をすることが重要です。Trap（捕獲）・Neuter（不妊・去勢手術）・Return（元の生活場所に戻す）の頭文字を取ってTNR活動といえます。手術を済ませた猫は目印として、耳の先端にV字型等の切込み「耳カット」をされて戻されます。猫を見かけたら、耳にも注目してみてください。

【トイレ設置】手術をしただけでは万全ではありません。元の場所に戻す以上、排泄の問題は残ります。プランターなどに柔らかめの砂や土を入れ、排泄できる場所を用意します。

【地域とのコミュニケーション】地域のどこでどのように困っているのか、誰がエサを与えているのか、どんな猫が何匹いるのか等を把握した上で、地域の方とコミュニケーションを取り、理解と協力を得ながら取り組んでいます。

町田市では、手術費用の補助や啓発パンフレットの配布などで、活動をしているみなさんを支援しています。



耳カットした猫

ペットに関する申請等は町田市保健所へどうぞ

【主な業務内容】

- 犬の登録、住所変更、死亡届等
- 迷い犬、迷い猫の連絡受付
- 飼育動物に関する相談
- 犬が人を咬んだときなどの届出
- 負傷動物（犬、猫、いすうさぎ、にわとり、あひる）の収容等
- 狂犬病予防注射済票の交付
- 犬、猫の避妊・去勢手術の補助事業
- つながれていない犬の捕獲
- 動物愛護と適正飼育の普及啓発

次の手続きは町田市役所・各市民センターでも行えます

飼い犬の新規登録、狂犬病予防注射済票の交付、犬鑑札・注射済票の再交付、犬の死亡届、登録事項変更届（所有者、所有者氏名、所有者の住所、犬の所在地の変更）

※犬鑑札、注射済票の再交付、登録事項変更届は平日のみのご利用になります。

- 堺市民センター
- 忠生市民センター
- 市役所市庁舎7階保健総務課（※保健総務課には休日開庁はありません）
- 小山市民センター
- なるせ駅前市民センター
- 鶴川市民センター
- 南市民センター